

平成26年度 事業実施報告

東青山小学校区コミュニティ協議会

[会議等]

(1) 総会

定期総会 4月25日（金）に交通安全推進協議会と合同開催した。

- ・連合型「東青山小学校区自主防災会」の設立を決定した。
- ・こども部会を青少年育成部会に改称した。

(2) 役員会 定例役員会を年7回開催した。

- | | | |
|-----|--------|--------------------------------------|
| 第1回 | 4月21日 | に開催（25年度決算・監査報告、26年度計画案予算案、総会運営等） |
| 第2回 | 6月10日 | に開催。（自主防災活動の推進、広場の運営、市補助金適用と予算執行等） |
| 第3回 | 8月 5日 | に開催。（地域防災活動の取り組み、もちつき・ふれあい祭り対応、等） |
| 第4回 | 10月 7日 | に開催。（自主防災活動助成対応、合同避難訓練計画、マラソンボラ、等） |
| 第5回 | 12月 9日 | に開催。（もちつき運営、26中間報告・決算中間、27こみ広場推進案等） |
| 第6回 | 2月17日 | に開催。（27市コミ協支援策の対応、いきいき検証法、27地域課題検討等） |
| 第7回 | 3月27日 | に開催。（27計画・予算の審議、会則の一部改定案、総会の推進案等） |

(3) 自治会長連絡会

- ①前期 6月16日（月）に役員と合同会議とし、会議後「西区・コミ協区政懇談会」を開催。（当面の諸課題等）
- ②後期 12月15日（月）に開催。（日赤・社協分配金の配分変更検討、もちつきスタッフ協力要請、防災会活動報告、等）

(4) 西区・コミ協区政懇談会

6月16日（月）に開催した。

- ①テーマ：・地域における自治の深化とは ・この地域の人口減少の見通し ・高齢者の地域包括ケアの考え方 ・地域の人材発掘案は ・災害避難マップ ・西区の教育支援センターの役割とコミ協の関わり ・事業補助金に対する注文 ・街路樹・公園の樹木の管理について ・交番新設要望について ・公園トイレの清掃状況と対策
- ②参加：コミ協・自治会長の計22人、西区、区長ほか計13人

(5) 合同情報交換会・懇親会 6月16日（月）に開催した。参加56名。

（コミ協・各自治会・民児協・交通安全推進協・防犯協・自主防災会・PTA・学校教職員・行政・ほか地域団体）

[全 体]

(1) 4月25日総会において、地域連合の自主防災組織「東青山小学校区自主防災会」の設立を決議し、設立した。4月30日付西区役所へ届け出。

地域一体となった災害に備える体制を整えるため、防災用具の収納場所は東青山小学校の好意により、4階廊下に間仕切り保管庫を設置して頂いた。10月に防災資機材を新潟市の助成により調達し、収納した。

- (2) 「イオンコム広場運営委員会」を中心に、地域活動の拠点・地域交流の場としての、「イオン新潟青山店コミュニティ広場」の円滑な運用と、有効な活用を図った。
- 一部、土・日が地域開放されたことによりマジックショウ・折り紙教室や、楽画季の会（絵画）、絵手紙の教室、初步のパソコン教室および、自由な場の開放（地域のお茶の間的利用）など実施した。また、12月5日～7日は地域の受講者による「合同作品発表会」を開催し、好評をえた。
- (3) 1月17日（土）地域世代間交流を目的に、東青山小学校体育館で復活第2回「東青山ふれあいもちつき大会」を開催した。児童はビンゴゲームで盛り上がった。参加人員は248人。もち量10臼30升。先だって8月5日運営委員会を設置し、以後の運営に当たった。
- (4) 専門委員会（すくすく広場運営委員会・イオンコム広場運営委員会・避難マップ製作委員会・もちつき運営委員会）および、部会・部を中心とした事業の推進を図った。
- イオンコム広場運営委員会は、平成27年3月27日廃止した。
- 「避難マップ制作委員会」は、避難マップ補正版の配布をもって廃止する。
- （平成27年4月予定）
- (5) 地域主な外郭団体（交通安全推進協・防犯協会・自主防災会）との連携を図り、事業を推進した。
- (6) 行政からの要請で、「コミ協支援のあり方検討」への対応を図った。会長・1号委員中心。また、次期いきいき西区ささえあいプラン策定に参画。コミ協としての考え方を提案。第1期いきいき西区ささえあいプラン（平成27年3月終了）の遂行状況をまとめ、検証。
- (7) 避難マップの地域配布に関連して、地域内の未組織・未加入世帯の調査を行った。結果589世帯（全世帯の13.0%）の実態が明らかになった。（別紙資料①）

[福祉部会]

- 引き続き、未就園児の親子の居場所事業として「東青山すくすく広場」を開催した。
イオンコム広場で原則月4回、年度を通して開催。
また、地域ふれあい事業として、七夕祭り・クリスマス会・豆まき大会等の行事を開催し、高齢者と幼児とのふれあい、地域に密着した子育て支援をおこなった。
- 高齢者を対象に、「若さもりもり元気塾」を開催した。
7月24日（木）（青山台・青山4丁目・プレステージ青山）参加27名
7月29日（火）（白鳥団地・小新五区）参加26名
- 同、「自ら進める健康づくり教室」を開催した。
6月17日（火）（平島・平島3丁目）参加30人。
7月14日（月）（青山・青山新町第1・第2・第三）参加23名
以上2件は西区社協および西区役所等の支援を受けた。

[青少年育成部会]

- 6月14日（土）「親子笹団子作り教室」（PTA文化教養部主催）に共催し実施した。
参加者数は、午前午後の2回で計57組。

- 9月20日（土）第9回「東青山ふれあい祭り」（東青山ふれあい祭り実行委員会主催）に参画した。地域最大の催事となり、参加人員は年々増加し今回2,800人となった。
- 「東青山ふれあいもちつき大会」を支援した。

[文化スポーツ部会]

- 9月20日（土）「第9回東青山ふれあい祭り」を支援、駄菓子屋を担当した。
- 11月26日小針中育成協・小針中PTA・小針コミ協および、青山コミ協との共催で「にしやんた講演会」（演題は、違いを楽しみ、力にかえる～多文化共生“新”時代）を開催した。聴講者は生徒・地域他で約1,100人。
- 10月12日（日）新潟シティマラソンの沿道ボランティアに協力。コミ協から46人の協力を得た。スポーツ振興会からは約30人。
- 「東青山ふれあいもちつき大会」を支援した。

[安全部会]

- 4月25日、地域連合自主防災組織「東青山小学校区自主防災会」の結成に伴い、連携して防災体制の確立に参画した。
- 10月17日（金）、自主防災会に協力し、第9回地域・学校合同避難訓練を共催した。
 - ・テーマ：「地震と津波を想定した避難訓練」
 - ・訓練内容：①濃煙体験・消火器の取り扱い訓練②AED使用講習・毛布担架の作成訓練③アルファー米炊き出し、給食訓練④屋上への合同避難⑤児童保護者の帰宅訓練、を実施した。
 - ・指導：西消防署、坂井輪分団第13・14班
 - ・参加者：地域自治会、児童・学校関係者、PTA、民児協計757人
- 「災害避難マップ製作委員会」により、西区役所の支援を仰ぎ「災害避難マップ」を作成し、9月8日地域全世帯と事業所へ配布した。自治会非加入世帯589世帯にも当該自治会長から配布した。および、その周知策として10/17合同避難訓練時に説明を行った。また、マップの一部を補正し、27年4月に該当地区に再配布の予定である。
- 9月、引き続き地域の防犯掲示板を整備した。防犯協会と協力して進め、今年度は、白鳥団地・青山新町第1・平島3丁目の3箇所に新設した。新潟市設備整備補助金制度の適用をもって実施し、負担割合は行政50%コミ協5%該当自治会30%防犯協15%とした。

[生活環境部会]

- 「西区一斉クリーン作戦（ごみ拾い運動）」を8月3日（日）に実施した。自治会参加約200名、今回初、小針中学校生徒11名が参加し、風間睦子中学校コーディネーターが指揮し、電車道ノリ面および階段を清掃した。
- 引き続き「犬の糞対策」のキャンペーンを実施した。
- 地域緑化運動のキャンペーンを行った。

[広報部]

地域に密着したタイムリーな情報を伝えるため、事前に行事を伝達するため以下の3種の方法で広報を図った。

○「東青山コミ協だより」

- ①6/5 第15号発行 連合自主防災会の発足を報告他。
- ②9/1 第16号発行 第9回地域・学校合同避難訓練の案内、東青山ふれあい祭りの案内、他。
- ③2/12 第17号発行 「盛況だったもちつき大会」、事務局報告他

全世帯・事業所・小学校・その他団体等に配布した。

○臨時号の発行は、

- ①10/1 第9回地域・学校合同避難訓練の実施案内、他今後の行事の紹介
- ②11/1 第2回東青山ふれあいもちつき大会の案内と申込書（地域、学校経由の2種）

○「いこいの広場だより」の発行（イオンコミ広場運営委員会の支援）

- ① 5/1 No.1 コミ広場の紹介と年間定例行事計画の周知
- ② 8/1 No.2 9/6マジックショウと折り紙教室のPR、他
- ③ 10/1 No.3 11/8マジックショウと折り紙教室のPR、ふれあいもちつき大会の案内、他
- ④ 11/1 No.4 12/5～7 合同作品発表会の開催案内
- ⑤3/末 No.5 コミ広場の利用案内（改定版）27年度コミ広場事業予定

[その他]

(1) 運営内規IV（イオン新潟青山コミュニティ広場運営委員会）は平成27年3月27日廃止した。

(2) 26.4.15 新潟市は、アピタ新潟西店と「災害時における緊急一時避難施設としての使用に関する協定」を締結。当コミ協も立ち会う。洪水・津波発生時に、2階駐車場と屋上に約3万人を収容。

(3) 新潟市のBRT関連関係。（当地域関係）

- ① 平成26年6月16日BRT関連工事計画の説明（市新交通課）
- ② 平成27年1月24日市長の西区ミーティングに於いて、市長より「新交通システムについて」説明あり。

③【工事関係】

- ア) 平成26年4月中 イオン東側、青山交通結節点調査実施（現地調査・地形測量・路線測量）
- イ) 平成26年11月～青山1丁目地内道路改修工事実施（青山遊園T字路角）
- ウ) 平成26年12月～イオン平島口脇道路改修工事着手。